

事務事業評価シート 平成 30 年度事後評価・決算

令和 2 年 2 月 21 日時点

事務事業名		コード	3650	旭市イメージアップキャラクター活用事業	予算科目	会計	款	項	目	所管課	企画政策課	担当班	政策推進班
施策体系	基本施策	17		交流の促進	根拠法令	特になし							☒ 主な事業（重点施策）
	施策の展開	31		交流事業の促進	戦略事業	152	旭市イメージアップキャラクター活用事業						☐ 国土強靱化地域計画
	施策の展開				戦略事業								☐ 新市建設計画
													☒ 定住自立圏構想
													☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間		② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 25 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで		旭市イメージアップキャラクター「あさピー」を市民に愛されるキャラクターとして育てながら、市政情報の発信や市の魅力のPRツールとして活用する。このことにより市のイメージを向上させ、本市の認知度を上げるとともに更なる観光客の増加を図る。 具体的な事業内容 ・市外のイベントにキャラクターが参加し、市の魅力をPRする（PR用品配布、特産品・イベントのパンフレット配布等）。 ・ホームページ（あさピーアール部）で市の特産品、観光施設、イベント等をキャラクターが紹介する。 ・民間にキャラクターデザインを無償で提供し、商品のパッケージや商品開発等に、キャラクターデザインを活用してもらうよう推進する。 ・市民に愛されるキャラクターとして育てるため、各課で作成するパンフレット等に、キャラクターデザインを活用してもらうよう推進する。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状		④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
旭市の様々な魅力や特性を市の内外に効果的及び積極的に発信し、本市の更なるイメージアップを図るため、各種イベント、キャンペーン等で活用するイメージアップキャラクターのデザイン及び名称を公募により決定し、PR活動を開始した。		ゆるキャラグランプリなど市町村等のキャラクターを活用したイベントの注目度は年々増加傾向にあり、キャラクター数自体も日に日に増え続けている。こうした状況下であさピーを活用して効果的に旭市のPRを行うためには、あさピーの更なる活用方法も模索していく必要がある。	他市や各種団体が主催するイベントに参加した際、来場者等から「キャラクターが可愛い」「また遊びに来てください」「旭に行ってみよう」等の声が寄せられている。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細 (30年度の決算)		単位:千円	
1.需用費	866	PR用品、着ぐるみメンテナンス等	
2.委託料	2,416	デザイン作成、ぬいぐるみ製作等	
3.旅費	181	市外イベント旅費	
4.役務費	52	着ぐるみクリーニング代等	
5.その他	30	出店ブース負担金、通行料及び駐車場料等	
② 特定財源の内訳 (30年度の決算)		単位:千円	
1.国庫支出金	0		
2.都道府県支出金	0		
3.地方債	0		
4.その他	3,545	地域振興基金繰入金	

事業費	費目内訳	単位	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (予算)	
		1.需用費	千円	568	752	503	866	1,116
		2.委託料	千円	254	1,925	660	2,416	4,596
		3.旅費	千円	188	196	145	181	150
		4.役務費	千円	56	33	32	52	51
	5.その他	千円	45	15	25	30	52	
	事業費計 (A)		千円	1,111	2,921	1,365	3,545	5,965
	財源	1.国庫支出金	千円					
		2.都道府県支出金	千円					
		3.地方債	千円					
4.その他		千円		2,869	1,365	3,545	5,965	
5.一般財源		千円	1,111	52	0	0	0	

前年度増減理由	あさピーストラップ・サポーターメンバーズカード製作等による増加
---------	---------------------------------

従事職員数	常時	1人	最大	人	×	日	=	延べ	0人
-------	----	----	----	---	---	---	---	----	----

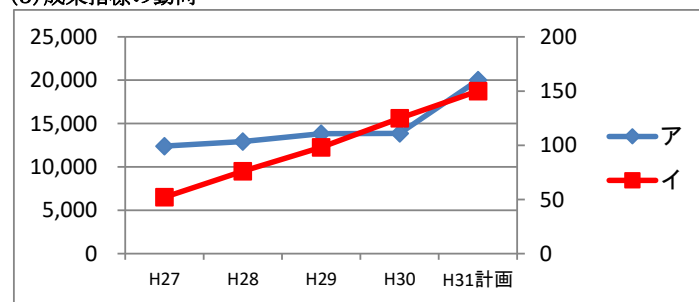
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
手段	30年度実績 (30年度に行った主な活動)	ア 市内外イベントへの参加回数	回	78	77	88	74	100
	・市内外のイベントへの参加 ・ホームページ掲載記事の作成 ・PR用啓発グッズの製作 ・着ぐるみの貸出管理 ・サポーターズ創設及び会員募集	イ ホームページへの掲載記事数	記事	63	60	52	47	60
目的	② 対象・意図 (対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (実績)	31年度 (計画)
目的	対象: 市外 対象: 市内 意図: あさピーを通して旭市のことを知ってもらい旭市の魅力を知り市外の方に広める	ア あさピーアール部 (HP) アクセス数	回	12,403	12,940	13,832	13,869	20,000
	意図: 旭市の魅力を知り市外の方に広める	イ デザイン使用承認件数 (累計)	件	52	76	98	125	150

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果				②コスト削減優先度評価結果					
		成果向上余地					コスト比率		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない			下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
施策貢献度	大きい		②		評価結果	①			
	普通					②	(2)		
						③			
						④⑤			
小さい				⑥					
				⑦⑧					
				⑨					

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難												
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)													
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下	成果比較	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
	成果指標イ			数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下	27年度		28年度	29年度	30年度	31計画	
	【コメント】 (低下の場合、その理由)								ア	711	537	892	37	6,131
								イ	21	24	22	27	25	
③ 今年度取組事項 (31年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容			今後の方向性	☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 現状維持 ☐ 廃止・休止 ☐ 見直し ☐ その他 ()								
	6月～10月 通年	PR用品製作 サポーターズ会員及び協力店登録呼びかけ			通年4月～6月	あさビーサポーターズの会員及び協力店の募集、増加を図り、より一層サービスなどを充実させていく。 PR効果の高い夏の観光シーズンに合わせて、新規・既存の啓発物資等を製作する。								